

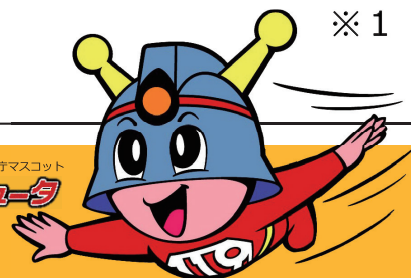
火災や地震などの災害から命を守ろう！

～お年寄りや障害のある方、ご家族の方へ～

- 住宅火災の死者のうち65歳以上の高齢者の割合は約7割！
- 首都直下地震による被害想定死者のうち過半数が高齢者や障害者等！ ※2

※1

東京消防庁マスコット
キュータ



受けてみよう！

す

ぼう か ぼう さい しん だん

住まいの防火防災診断

高齢者や障害者の方など、災害時に支援が必要な方のお宅を消防職員が訪問します。

※台所や居室内を拝見し、防火防災上危険な箇所に対して、アドバイスをします。

どこが危ないの？

うちは安全？

こんろのまわりに燃えやすい物を置くと、燃え移る恐れがあります。



こんろのまわりを整理しましょう。

ご希望の方は、お気軽に最寄りの消防署までご相談ください。

※1 東京消防庁管内平成27年から令和元年までの5年間の平均割合（令和元年は速報値）

※2 平成24年に東京都が発表した「首都直下地震等による東京の被害想定」における死者数は約1万人（東京湾北部震源M7.3）

東京消防庁

東京消防

検索

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>



↑
「視覚障害者用音声コード」

住まいの防火防災診断 質問コーナー



住まいの防火防災診断を受けたいのですがどうすればいいですか？

ご希望の方は、**最寄りの消防署**までご相談ください。



どのくらいの時間で診断してもらえますか？

診断の所要時間は**約30分**です。

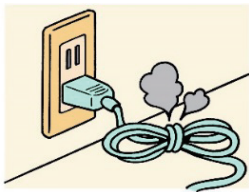


お金はかかりますか？

診断は**無料**です。



住まいの防火防災診断では…



電気のコードを束ねたまま使用していませんか？



ストーブなどのまわりに燃えやすいものを置いていませんか？

ころんでけがをする危険がある場所はありませんか？

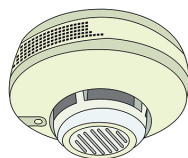


このように、住まいにひそむ危険を見つけ、その対策をアドバイスします。



家具が転倒したり落下したり移動したりしませんか？

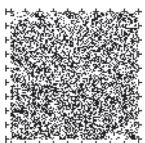
住宅用火災警報器は付いていますか？
正しく作動しますか？



診断を受けた方の声

ストーブの上に洗濯物を干していましたが、燃え移る恐れがある事を知り、別の場所に干すようにしました。

これからも教えていただいた事に気を付けて、火災や家庭内事故を未然に防ぎたいと思います。



↑
「視覚障害者用音声コード」

お問合せは、最寄りの消防署へどうぞ

(令和2年8月 東京消防庁防災部防災安全課作成)

このリーフレットは、目の不自由な方などへ情報提供できるよう、視覚障害者用音声コードと、音声コードの位置認識のための切込みを入れています。専用の読み取り機によりコードの読み取りをすると、リーフレットの内容が音声で読み上げられます。専用読み取り機の給付などについては、区市町村の障害福祉担当課へお問合せください。

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます